



mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

メンローパーク使節団浴衣を着る



メンローパーク…聞いたことがあるようなないような…どうしても最初は「メロンパーク」と覚え間違いをしてしまいます(苦笑)。メンローパーク…アメリカはカリフォルニア州の町で、かの有名な「フェイスブック」の本社のある町だそうです。

備前市とは交流都市となっており、去年は備前市から使節団が訪問しています。そして今年は、メンローパーク市の使節団が備前市を訪れることになり、そして伊里中学校にやって来ました！

10歳から15歳までの生徒10名、引率者3名、合計13名の使節団です。市の市民生活部の方や、ホストファミリー、閑谷研修でお世話になった教育協力隊の方々も一緒に来られました。

まずは玄関でお出迎え。国際交流せねば！と前日に急ぎ描いた黑板アート。来る早々、みなさん写真を撮ってくれて、何とかそのお役目を果たしたようです。



本当に偶然だったのですが、この日は1年生の「浴衣着付け教室」でした。「これぞ日本！」を体験してもらうには最適、とばかりに授業に参加です。

日本人もアメリカ人も浴衣を頑張って着てみました。そして、礼の仕方などの所作を習い、片づけまできちんと行いました。日本の心、伝わったでしょうか？もちろん伊里中の1年生諸君にも。

メンローパークの生徒たちは、とても喜んでくれました。同時に、手伝ってくれたことに対する「感謝」の気持ちを特に強調していました。このあたり、見習いたいところですね。

4校時目は3年生の英語の授業。各クラスでグループ単位で交流です。さすが3年生、懸命に英語でコミュニケーション。流ちょうな発音があれば、ほぼ日本語発音までありましたが、スポーツの話題やアニメの話題で盛り上がっていました。タブレットもけっこう活用できていました。

2年生、3年生の4クラスで給食を一緒に食べ、ここでも交流。話が弾んだでしょうか。ちなみにこの日のメニューは冷やし中華。まさに「和洋中折衷(せっちゅう)」でした(笑)。

最初は恥ずかしがってなかなか目も合わせられなかった感じでしたが、やはり若者、徐々に慣れてくるんですね。給食後はメンローの生徒たちは会議室に戻ってくるのですが、3年生たちはそれを追いかけてきて、廊下でコミュニケーションしてました。いいねえそういう光景。うん、国際的でした(笑顔)。

そして午後1時30分過ぎ、次の目的地の「日生中南米美術館」へと向って行きました。ものすごく駆け足の、まるで嵐のように来て去っていった使節団でしたが、伊里中生徒の心に何を残したでしょうか？少なくとも、もう「メロンパーク」と間違えることはないでしょう(苦笑)。

私の心に残ったもの…とにかく疲れたあ！！「おもてなし」って大変だあ！！の叫びでした。



フォトギャラリー with メンローパーク



さすがに今回は、数多くシャッターを押していました。ピックアップでご紹介。



見よ、渾身の黑板アート！



来校早々記念撮影。つかみはOK？



着付け教室前にズラリ並びます。



先生の説明を聞いて・・・



さあ着てみましょう！



メンロー生徒も挑戦。



着こなし完了。日米仲良く記念撮影。



座礼の練習中。



畳むところまできちんとね。



代表2名が感想を言いました。



英語の授業でコミュニケーション中。



身を乗り出して何を語る？



冷やし中華のお味はいかが？



追いかけてきてみんなでパチリ。